

スクールカウンセリング面接能力アップワークショップ

「傾聴」や「寄り添う」ことが強調され、カウンセラー自身が苦しいままに、面接を続けていないでしょうか？こうしたカウンセラーの面接では、クライアントも苦しくなり、根っこの自己実現欲求に火がともることは難しくなります。なぜでしょうか。

本ワークショップは、こうした現代カウンセリングによくある問題を超えて、カウンセリングの本質的理論を基盤とした、確かな態度、技術、技法の習得をすることを目的としています。面接の構造化、反射、明確化、直面化をはじめ、心理学的面接を開いて閉じるまでの基本となる技術・技法を、小講義とロールプレイなどを用いた体験演習によって、それぞれの参加者の面接レベルアップを狙います。

講師 橋本 和典 Ph, D., CGP.

(心理療法家 資格：臨床心理士,全米集団精神療法学会公認集団精神療法士)

日時

2018/1/20、2/17、3/17 各回 10：30～12：30 (第3土曜日)

会場

福島トラウマ心理療法センター
〒963-1165 郡山市田村町徳定字^{うほしば}芋干場68-3
(株)日向 本社会議室 ※駐車場あり

受講料

- 単発受講 6,480 円
- 1クール (3回) 15,500 円 (パック割引)

対象

スクールカウンセラーのみならず、学校における臨床心理学的的手法に関心があるあらゆる職種や資格者、大学院生、およびカウンセリング・心理療法、トラウマ・ストレスの理解と対応を身につけたい方。

お申込方法

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX または郵送にて裏面の申込先までお送りください。

アクセス



JR 東北本線 安積永盛駅徒歩 5 分
(日大方面 永徳橋を渡り信号右)

各回のワークショップ内容

第1回（2018年1月20日）

◇テーマ：臨床的態度とは

臨床面接の基本となる「臨床的態度 Clinical Attitude」について体験的に学びます。特に、C. Rogers の「無条件の積極的関心」「共感的理解」「ジェニュインネス」について訓練します。

第2回（2018年2月17日）

◇テーマ：心理面接の始め方、進め方、閉じ方

ガイダンス、カウンセリング、心理療法のすべての基本となる「心理面接法 Psychological Interview」を展開するための技法について訓練します。

第3回（2018年3月17日）

◇テーマ：「表現」の促進

自分の世界を、自我が徹底して対話の相手に伝えることを「表現」と言います。この表現が飛び交うやり取りは、心の元気と有能感をアップします。心理面接法の核である「表現」の捉えと促進技法について訓練します。

PAS 心理教育研究所 福島トラウマ心理療法センター

PAS（パス）心理教育研究所は、現代の心の問題に25年取り組んでいる老舗の心理療法専門機関です。前身、2013年9月に開所した「福島復興心理・教育臨床センター」は、2017年4月より2017年4月より、（株）日向様の会場協力を得て、PASの福島支所として開所することができました。東日本大震災のトラウマ（心の傷）・PTSD や終わりのないストレスのみならず、人生には避けがたいあらゆるトラウマを越えてタフでしなやかな心の力を高める心理療法を提供します。また、福島におけるスクールカウンセラーをはじめ、職種を越えて、基礎からの臨床対応能力アップの研修・訓練を行います。

お申込み・お問い合わせ

パス
PAS心理教育研究所

中村有希（クリニカル・ディレクター） 吉田愛（事務局主任）

〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9

電話・Fax 03-6407-8201（平日 14時～18時）

ウェブサイト：www.pas-ins.com